



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月6日

上場会社名 東洋電機株式会社

上場取引所 名

コード番号 6655 URL <http://www.toyo-elec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 松尾 昇光

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 加藤 信

TEL 0568-31-4191

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	6,314	5.1	62		130	140.6	75	57.2
2019年3月期第3四半期	6,654	4.6	2		54	78.3	47	69.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 69百万円 ( %) 2019年3月期第3四半期 20百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	17.78	
2019年3月期第3四半期	11.24	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	10,873	5,599	50.5
2019年3月期	11,254	5,626	49.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 5,493百万円 2019年3月期 5,517百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		12.00		12.00	24.00
2020年3月期		12.00			
2020年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,084	0.6	215	172.8	274	90.7	192	43.9	45.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	4,694,475 株	2019年3月期	4,694,475 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	448,170 株	2019年3月期	467,549 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	4,238,341 株	2019年3月期3Q	4,263,887 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 8
(継続企業の前提に関する注記)	P 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年12月31日)におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善が続き緩やかな回復基調が継続しましたが、海外経済の減速や消費増税の影響等により企業の業況判断は4四半期連続で悪化いたしました。世界経済は、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速など、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

生産設備支援業種としての当電気機器業界におきましては、機械投資に弱さがみられることや価格競争の厳しさなどから、力強さに欠ける受注環境で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、国内外の成長市場への新規深耕開拓や在外子会社(南京華洋電気有限公司、Thai Toyo Electric Co.,Ltd.)との連携強化に努めてまいりました。また、売上総利益を意識した経営戦略や時間当たりの生産性に対する意識向上を図るなど、収益性改善に向けた取り組みを推進してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては前年同四半期に比べ、機器部門、エンジニアリング部門および海外制御装置関連事業の売上が減少したことなどにより、売上高は減収となりました。利益面は、販売費及び一般管理費を抑制したことなどにより営業利益は黒字化し、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となりました。売上高は6,314百万円(前年同四半期比5.1%減)、営業利益は62百万円(前年同四半期は営業損失2百万円)、経常利益は130百万円(前年同四半期比140.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は75百万円(前年同四半期比57.2%増)となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の為替レートは、中国人民元が15.13円(前年同四半期は16.52円)、タイバーツが3.53円(前年同四半期は3.50円)と、前年同四半期に比べ中国人民元は1.39円高、タイバーツは0.03円安で推移いたしました。

各セグメントの経営成績は、以下のとおりであります。

## ① 国内制御装置関連事業

エンジニアリング部門の売上高につきましては、監視制御装置分野および配電盤分野が減少したことにより1,355百万円(前年同四半期比5.2%減)となりました。

機器部門の売上高につきましては、センサ分野における安全装置向けセンサが減少したことにより1,382百万円(前年同四半期比5.2%減)となりました。

変圧器部門の売上高につきましては、データセンター向けや保守メンテナンスの需要が拡大したことにより1,906百万円(前年同四半期比2.2%増)となりました。

デバイスソリューション部門の売上高につきましては、表示器分野における電力調整器が減少したことにより713百万円(前年同四半期比1.5%減)となりました。

以上の結果、国内制御装置関連事業の売上高は5,358百万円(前年同四半期比2.2%減)となり、セグメント利益は、原価率の改善や販売費及び一般管理費の抑制などにより100百万円(前年同四半期比232.5%増)となりました。

## ② 海外制御装置関連事業

海外制御装置関連事業の売上高につきましては、中国国内での景気減速や米中貿易摩擦の影響による半導体関連の大幅な需要低迷、アジア市場でエレベータセンサの価格競争が激化していることなどにより、334百万円(前年同四半期比36.9%減)となりました。セグメント利益は、南京華洋電気有限公司およびThai Toyo Electric Co.,Ltd.において原価低減による収益改善に努めたことにより18百万円(前年同四半期比21.8%増)となりました。

## ③ 樹脂関連事業

樹脂関連事業の売上高につきましては、米中貿易摩擦の影響から顧客の海外向け部品等の販売および国内販売が低迷したことなどにより622百万円(前年同四半期比3.9%減)となりました。セグメント利益は、原価低減や販売費及び一般管理費の抑制により収益改善が進みましたが、営業外収益において前年同四半期に発生した受取保険金が剥落したことにより19百万円(前年同四半期比11.4%減)となりました。

(セグメント別売上高：参考値)

(単位：百万円未満切捨)

区分	2019年3月期 第3四半期		2020年3月期 第3四半期		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
国内制御装置関連事業	百万円 5,477	% 82.3	百万円 5,358	% 84.9	百万円 △119	% △2.2
エンジニアリング部門	1,429	21.5	1,355	21.5	△74	△5.2
機器部門	1,457	21.9	1,382	21.9	△75	△5.2
変圧器部門	1,865	28.0	1,906	30.2	41	+2.2
デバイスソリューション部門	724	10.9	713	11.3	△10	△1.5
海外制御装置関連事業	529	8.0	334	5.3	△195	△36.9
樹脂関連事業	647	9.7	622	9.8	△25	△3.9
合計	6,654	100.0	6,314	100.0	△340	△5.1

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ381百万円減少し、10,873百万円となりました。

流動資産は、283百万円減少の7,289百万円となりました。これは主に、電子記録債権の減少306百万円、受取手形及び売掛金の減少374百万円、たな卸資産の増加440百万円などによるものであります。

固定資産は、98百万円減少の3,583百万円となりました。これは主に、減価償却などによる有形固定資産の減少91百万円などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ354百万円減少し、5,273百万円となりました。

流動負債は、296百万円減少の3,593百万円となりました。これは主に、賞与引当金の減少118百万円、支払手形及び買掛金の減少94百万円、短期借入金の減少92百万円などによるものであります。

固定負債は、58百万円減少の1,680百万円となりました。これは主に、その他に含まれるリース債務の減少31百万円、退職給付に係る負債の減少18百万円などによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ26百万円減少し、5,599百万円となりました。

これは主に、利益剰余金の減少26百万円などによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期の業績予想につきましては、2019年5月10日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

なお、上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確定要素を含んでおり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,116,842	2,069,850
受取手形及び売掛金	3,032,338	2,657,367
電子記録債権	1,134,299	828,014
商品及び製品	213,524	246,904
仕掛品	436,832	851,625
原材料及び貯蔵品	535,570	527,713
その他	103,321	108,163
貸倒引当金	△474	△393
流動資産合計	7,572,254	7,289,245
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	840,606	797,480
土地	1,207,482	1,211,329
建設仮勘定	3,024	—
その他(純額)	301,449	252,641
有形固定資産合計	2,352,563	2,261,451
無形固定資産		
リース資産	160,734	132,369
土地使用権	182,546	169,360
その他	30,810	63,255
無形固定資産合計	374,091	364,985
投資その他の資産		
投資有価証券	340,092	350,589
繰延税金資産	322,715	301,799
その他	293,451	305,255
貸倒引当金	△300	△300
投資その他の資産合計	955,959	957,344
固定資産合計	3,682,614	3,583,781
資産合計	11,254,869	10,873,027

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,130,594	1,035,778
電子記録債務	508,413	527,576
短期借入金	1,539,140	1,446,810
未払法人税等	76,913	16,781
賞与引当金	173,768	54,781
製品補償引当金	19,362	19,023
その他	441,432	492,446
流動負債合計	3,889,624	3,593,197
固定負債		
長期借入金	596,354	594,947
長期未払金	301,947	297,670
役員退職慰労引当金	26,188	26,300
退職給付に係る負債	591,232	573,130
その他	222,816	188,052
固定負債合計	1,738,539	1,680,100
負債合計	5,628,163	5,273,298
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,037,085	1,037,085
資本剰余金	866,404	869,465
利益剰余金	3,711,616	3,685,294
自己株式	△265,590	△263,067
株主資本合計	5,349,515	5,328,777
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,622	84,605
為替換算調整勘定	90,334	80,178
その他の包括利益累計額合計	167,956	164,784
非支配株主持分	109,233	106,166
純資産合計	5,626,705	5,599,728
負債純資産合計	11,254,869	10,873,027

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	6,654,836	6,314,768
売上原価	4,782,680	4,514,719
売上総利益	1,872,155	1,800,048
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	131,799	138,812
給料手当及び賞与	604,830	544,830
賞与引当金繰入額	35,931	24,007
退職給付費用	33,009	30,479
役員退職慰労引当金繰入額	20,831	4,087
福利厚生費	173,428	159,495
旅費及び交通費	94,514	86,169
減価償却費	56,114	54,141
賃借料	44,573	46,704
技術研究費	99,665	84,011
その他	579,968	564,550
販売費及び一般管理費合計	1,874,666	1,737,290
営業利益又は営業損失(△)	△2,511	62,758
営業外収益		
受取利息	1,032	748
受取配当金	19,165	25,086
受取賃貸料	26,348	29,938
助成金収入	12,696	10,481
雑収入	26,573	29,287
営業外収益合計	85,817	95,542
営業外費用		
支払利息	14,977	13,908
不動産賃貸原価	12,766	13,066
雑損失	1,221	558
営業外費用合計	28,966	27,533
経常利益	54,339	130,768
特別利益		
固定資産売却益	708	81
投資有価証券売却益	5,081	—
保険解約返戻金	24,281	—
特別利益合計	30,071	81
特別損失		
固定資産除却損	171	46
投資有価証券評価損	166	—
特別損失合計	338	46
税金等調整前四半期純利益	84,072	130,802
法人税、住民税及び事業税	24,139	35,478
法人税等調整額	9,885	17,852
法人税等合計	34,024	53,330
四半期純利益	50,048	77,472
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,107	2,115
親会社株主に帰属する四半期純利益	47,940	75,356



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	50,048	77,472
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,578	6,983
為替換算調整勘定	△40,409	△15,338
その他の包括利益合計	△70,987	△8,354
四半期包括利益	△20,939	69,117
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14,646	72,184
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,293	△3,066

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。